

田原みんなの運動会

令和5年10月22日(日)、「田原みんなの運動会」を4年ぶりに開催しました。

今年度は、競技種目や開催場所も田原小学校に変更し、秋晴れの中で気持ちのいい汗をかくことができました。

久しぶりの運動会では、子どもから大人まで、大勢の方々の交流がみられ、みなさんの歓声と笑顔がこぼれていました。地域の人たちが集い、交流できるイベントが復活したことは、うれしい限りです。

また、運動会の事前準備や運営が多くの方々のご協力で行うことができたことに改めて感謝いたします。ありがとうございました。



開会式



じゃんけんキング



パン食い競争



紅白玉入れ



レクレーションダンス



ホールインワンを狙おう



年代別リレー



抽選会

秋の環境美化活動

令和5年10月29日(日)、田原地区環境美化活動を“市民みんなで磐田をきれいなまちに！”を合言葉に実施しました。

各自治会では、捨てられていたごみをみんなで集め、集積場所(三ヶ野天神社駐車場)まで軽トラックなどで運びました。

集積場所では、ボランティアで参加してくれた神明中学3年生2名も加わり、地区の方と協力して最終的に7種類(可燃ごみ、埋立ごみ、缶、ペットボトル、スプレー缶、ビン)に分別しました。

今回の活動では291名の方々にご協力いただき、本当にありがとうございました。



集積場所での分別の様子



回収したごみ

「みんなでラジオ体操」は
12月～来年3月の間お休みします

「みんなでラジオ体操」は4ヶ所の会場(二子塚公園、中原公園、地区体育館前、須賀神社広場)で開催しています。

12月から3月は寒さが厳しくなり、日の出も遅くなるなどの理由により、お休みします。

新年度は、令和6年4月6日(土)にスタートとなります。



～冬ごもり～

田原交流センター講座報告

自己コントロール 自律神経を整える



センターでヨガサークルの指導をされている永井理恵子さんを講師にお迎えして、ヨガの呼吸法を用いた自律神経の自己コントロール法を教えてくださいました。

技術を磨こう 秋の剪定講座



明ヶ島の高橋昌弘さんを講師にお迎えして開催する恒例の講座、今年は小学校の樹木を使わせていただき、剪定の技術を磨きました。運動会前に校庭がとてもきれいになりました。

スポーツの秋

～田原みんなの運動会以外にも、こんな活動がありました～

10/14(土) 田原幼稚園 運動会



10/28(土) 田原小学校 運動会



10/30(月) シニアクラブ田原 スポーツ大会



花と緑あふれる田原地区



「花粉症の元凶」は濡れ衣？ セイタカアワダチソウ

<https://www.instagram.com/taharakoryu/>

田原交流センター Instagram

こちら↓



↑ 道路脇の休耕地に群生するセイタカアワダチソウ。



← セイタカアワダチソウでは、多数の小さな花が集合して花序を形成します。葉は細長く、切れ込みがありません。

セイタカアワダチソウは虫媒花で蜜を作るため、様々な昆虫が訪れます。



冬に近づくこの時期、河川敷、空き地や田畑の周囲など、様々な場所でセイタカアワダチソウが開花しています。セイタカアワダチソウの花は派手な黄色で、群生することによってよく目立ちます。

セイタカアワダチソウといえば、秋の花粉症の主要原因とされている方が多いかもしれませんが。しかしながらこれは誤解で、セイタカアワダチソウは虫に花粉を運んでもらう虫媒花のため、スギやヒノキのように風で盛大に花粉を撒き散らすことはなく、花粉症の主な原因にはならないそうです。秋の花粉症の「主犯格」は、ブタクサという別の植物です。

セイタカアワダチソウは、元々観賞用に外国から持ち込まれました。現在では茎を乾燥させてすだれの材料にしたり、若芽を食用(天ぷら)にしたりします。また、ハーブティーの原料や薬草としても使用されています。



ブタクサ



セイタカアワダチソウとよく混同されるブタクサは、草丈がセイタカアワダチソウよりも低く、花の色は緑がかった黄色で、葉の形がヨモギに似ています。

ブタクサは花粉が風によって運ばれる風媒花で、その花粉は秋の花粉症の主要原因です。



← 田原水車の里愛護会

Facebookはこちら

<https://www.facebook.com/TaharaSuisya>

インスタグラムやフェイスブックで水車の里周辺の様子を見ることができます。ぜひご覧ください。

Happy Halloween

10/31は、交流センターに多くの子どもたちが来てくれました。



みんな、いいことあったかな？



年末の恒例イベント しめ飾り教室のお知らせ

毎年恒例の「しめ飾り教室」を、今年も開催いたします。日時および場所は、以下のとおりです。

- ・日時：
12月24日(日)
午前9時より
- ・場所：
田原交流センター
視聴覚室にて
受付開始は12月10
日(日)です。詳細は、
後日回覧にてお知らせいたします。



社協の考える福祉を実現するために

先月の社協だよりでは”福祉って何だろう”について紹介しました。

福祉

=

しあわせ

「幸せ」とは、一人ひとりの私的レベルの“しあわせ”を意味し、「福祉」とは一人ひとりの集まりである社会的レベルの“しあわせ”を意味するとの考え方です。
(これらはwebから抽出した考え方です。)

社協

=

田原地区社会福祉協議会の省略語で
会長と事務局長が実務を行っています

しかし・現実には

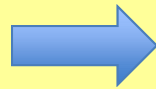
福祉の課題はたくさんあり
二人では解決できない
仲間を集めて考えよう



課題を解決する仲間
タスクチームを結成

仲間が増え活気が

タスクチームで課題解決
の話は進み、具体的な内容
について話をする。



解決策は出るが
具体性に乏しい

地域の課題に直面している人たちも一緒に考えよう

喫緊の課題である
☆子育て支援
☆高齢者が集える移動販売車
の活用について地域の方の
参加を頂き11月中旬に話し
合いを行う予定。



関係者の声を取り込み具
体的な活動計画を作成予
定。
今後は会議をオープン参
加にするなどより開かれ
た社協にしていきたい。